

システム連携概念図(中規模病院:精神科250床程度をモデル)

※県立A病院を参考

大規模モデル上一部の部門システムが存在しないケースで電子カルテ記載の手がい行医報酬適用など)を増える。もしくは(小規模電子カルテ手帳、歯科部、輸血部等)を除いた構成となるイメージ(ただし同じ電子カルテ化上部の部門システム)については何らかの部門システムが導入され、連携機能を電子カルテ側で実現する傾向にあります。部門システムが存在しないオーダー種に(については電子カルテ側でオーダー入力(Ex.汎用オーダー機能など)された情報を医事システムへコストとして連携する。その他の患者存在する限り連携を実現する機器(については電子カルテ側でオーダー入力の導入が実現される傾向)があります。

